

## 令和6年度瀬戸内海国立公園子どもパークレンジャー事業（広島地区）

テーマ：島のお宝さがし in かまがり ーわたしが伝えたい 島の自然は・・・！？ー

実施日時：2024年9月14日（土）9：00ー16日（月・祝）15：00

場所：広島県呉市蒲刈町 県民の浜

講師：昆虫に詳しい 山岸 瑞樹さん（世羅町地域おこし協力隊）

海の生き物に詳しい 岡田 和樹さん（水辺教室講師）

参加者：小学4～6年生20名

内容：国立公園の管理をする自然保護官のことを「レンジャー」といいます。子どもたちが「子どもパークレンジャー」（以下、JPR）となって、自然や生き物の調査をし、「かまがり島のお宝」を伝える事業を開催しました。

1日目はオリエンテーションを行った後、陸の生き物探しをし、夜は月の天体観測をしました。2日目の午前は、蒲刈で昔行われていた製塩方法で藻塩作りを体験し、午後は磯で海の生き物を探しました。夜は海辺で暗闇を味わったり、レンジャーからお仕事体験談を聞いたりしました。最終日は、蒲刈で出会ったたくさんの自然や生き物の中から自分が伝えたいお宝を決め、発表準備をし、保護者の皆さんに向けて、「かまがり島のお宝」発表会を開催しました。

### 【実施風景】



#### 【1日目】任命式

広駅に集合し、会場となる県民の浜へバスで移動。

到着後、JPR任命式を行いました。内山レンジャーより任命書とJPRバッジを手渡しました。JPRとして、かまがりの生き物調査をし、自然のお宝を伝えてくださいね！



#### オリエンテーション

まずは、3日間のミッションや過ごし方、国立公園やレンジャーのお仕事について、JPRとして必要なことをインプット。



## 陸の生き物さがし

講師の山岸さんからレクチャーを受けた後、虫取り網を持って、陸の生き物探しに出かけました。



## お宝…！？

タイワントビナナフシを大量捕獲！

見分け方は簡単。羽があり、嗅ぐとゴボウの匂いがします。

それを知ったら嗅がずにはいられません。「ほんまじゃ！ゴボウのにおいがするー！」



## 升には何が・・・！？

「カニがおる！」と言うと、「どこどこ！？」と皆が集まり、たちまちこの状態。

ここでは、海に近い山に生息するアカテガニが見つかりました。



## 見つかった陸の生き物

左上：カレハガの幼虫（黒い部分に毒あり）

左下：アカテガニ

右上：クツワムシ

右下：クサカゲロウの幼虫（ゴミをしょって生活します。）



### 図鑑で調べる

捕まえた生き物は、生き物の特徴を頼りに“図鑑を使って自分で調べる”こともしました。講師の山岸さんから見分け方のポイントも教わりました。



### 私のお宝見て見て～

昨今昆虫が苦手な子供たちが増えていますが…見てください、この生き物愛に溢れた女の子たちを！とにかくかわいくて仕方ないようです。



### 天体観測

かまがりには天体観測館があり、この日は中秋の名月前の週末ということで、お月見会が開催されました。館長の山根さんから、お月見をしていたのはいつ頃からか、月面X、西洋では日本と違い「月＝異常や狂気（ex:オオカミ男）」を表すなど月にまつわるお話を聞きました。



### 天体望遠鏡で月を見る

実は14、15日とも予報は曇り・雨！月を観測するのは厳しいと思われましたが、皆の願いが通じたのか、30分ほど雲の切れ間から月が顔を出し、月を観測することができました！



## 9月14日の月

天体望遠鏡で見ると、こんなにはっきりと模様やクレーターを見ることができました。影になっている様子がよく分かります。



## 【2日目】海辺の早朝散歩

早朝に海辺を散歩しました。

普段砂浜を歩くことがないだけに、だっ広い砂浜を歩くだけでテンションが上がります。



## どらやきキノコ?!

観察の目が養われてきたJPRはこんなものも発見。名付けてどらやきキノコ。「さわると黒くなるー!」と実験も欠かしません(笑)



## ソテツに集うシジミチョウ

海辺ではソテツに集うたくさんのシジミチョウも発見! 南方系のクロマダラソテツシジミが繁殖のために集まっていました。元々日本にいませんでしたが、ソテツに付着して日本にも入ってきた外来種と考えられています。



### コイワシの大群

早朝一番見応えのあった生き物は、浜に入ってきたコイワシの大群！！一面黒づんで見えるのが全てコイワシです。大きな魚に追われてきたようで、勢い余ったイワシが浜に打ち上げられました。



### 古代製塩遺跡復元展示館の見学

県民の浜周辺では 1000～1500 年前の製塩遺跡が出土し、展示館では復元した遺跡を見学することができます。どうやって塩作りが行われていたのか、施設の方に教えていただきました。



### 古代の藻塩づくりにトライ

藻塩の会の皆さんの指導を受けながら、かん水（ホンダワラに付着した塩を濃縮させた海水）を素焼きの土器に少しずつ継ぎ足し、蒸発させます。この季節、1時間以上炭火の近くでかん水を継ぎ足す作業はかなりの重労働です。



### 藻塩の完成！

実際に瀬戸内海のホンダワラから作られた藻塩。塩を作るのって大変な手間暇がかかるんですね！炭火でふかしたじゃがいもに藻塩をふっていただきました♪



### 海の生き物さがし

潮が引く午後、磯へ生き物をさがしに行きました。転がった石をひっくり返してみたり、潮だまりをのぞいてみたり、干満のある瀬戸内海ならではの遊びです。



### 見つけた生き物をシェア

皆が見つけた生き物は何がいた？何を食べるの？珍しいの？講師の岡田さんに質問しながら、海で見つけた生き物を振り返りました。特に自分が見つけた生き物は人一倍興味津々です。



### スナガニ掘り

砂浜ではカニの巣穴を発見し、皆でスナガニ掘りもしました。砂まみれになりながら30cm以上掘り進める子も。頼もしい！



### 見つかった海の生き物

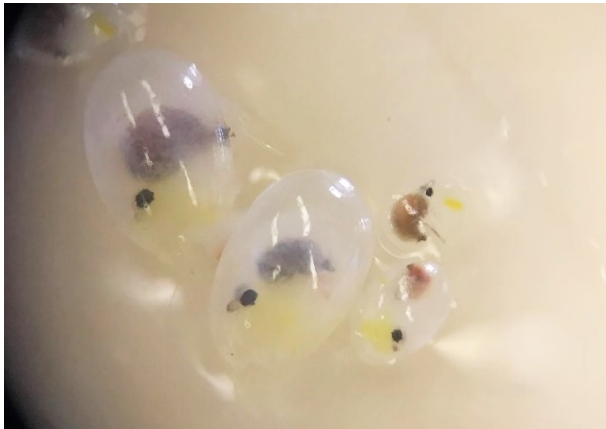
- 左上：アミの仲間
- 左下：カニダマシ（ヤドカリの仲間）
- 中上：ピンノ（貝に寄生するカニ）
- 中下：ヤツデヒトデ
- 右上：ゴンズイ（背・胸びれに毒あり）
- 右下：オヨギイソギンチャク



### 静かな夜の時間を味わう

夕食を取って休憩した後は、静かな夜の海に出かけました。一人一人海辺に座って沈黙の時間を過ごします。

その後、山脇レンジャーから日本で初めてヒアリを見つけた時の話など普段聞けないレンジャー体験談を聞きました。



### 夜の海に光るウミホタル

夜の時間の最後は、エサを入れた仕掛けで採集したウミホタルを観察しました。暗闇の中青白く光るウミホタルはとても神秘的です。

(※写真はファールで拡大し撮影)



### 【3日目】発表準備

2日間の体験を通して、わたしが出会った「かまがりのお宝」を紙にまとめ、大きな声で発表できるようにリハーサルをしました。



### 「かまがり島のお宝」発表会

保護者の皆さんと一緒に、2日間の活動をスライドショーでふりかえり、「かまがり島のお宝」を発表しました。JPRとして①調べて②伝える任務をしっかりと果たしてくれました。



## JPR 無事終了！

陸・海の生き物のほか、藻塩や天体など、たくさんのかまがりの自然と出会い、お宝を見つけました。最後は生き物とのお別れを惜しむ姿も・・・

これからも身近にある自然のお宝を発見し、JPRとして色々な人に瀬戸内海の魅力を伝えてもらえたらなと思います。

3日間、お疲れさまでした！